

第 1 回 京都市都市緑化審議会

都市景観を視野においた緑化の誘導方策について

【概要】

都市の緑には、地球温暖化の防止、ヒートアイランド現象の緩和や、生物多様性の保全、人々の憩いの場の創出、都市防災への貢献や都市景観の創出・向上など様々な機能があります。

京都市では、「京都市緑の基本計画」において、緑被率の他、緑視率という指標を用いて、市民に身近な緑を増やすよう取り組んでおり、その中で、道路や公園等公共施設の緑化を積極的に進めるとともに、市内の大部分を占める民有地においても、「京のまちなか緑化助成」を実施するなど、緑化の促進に力を注いでいます。

「京都市緑の基本計画」では、京都市の緑化の目標として、緑の配置方針を定めていますが、京都市には、様々な歴史的背景をもつ“まち”があり、それぞれに異なる歴史や景観があるため、現状の配置方針だけでなく、より地域に即した、「目指すべき緑の像」が必要であると考えています。

京都市都市緑化審議会では、今後、複数回にわたり、「地域ごとの目指すべき緑の像」について、議論を深めていきたいと考えています。

【検討の内容（案）】

京都市の緑について、市内全域で単に緑の量を「増やす」ことだけを目指すのではなく、主に都市景観を視野におき、地域ごとに、緑の質にも着目した誘導ができるよう、緑に関する基準を検討していきたい。

それにより、本市を歴史的背景や景観特性に応じた複数の地域に区分するとともに、それぞれの地域に応じた「目指すべき緑」を明確にし、市内の大部分を占める民有地等での緑化誘導を目指す。

【成果目標（案）】

- 景観特性等、地域の特性を踏まえた地域区分の設定
- 地域区分ごとの緑化方針及び緑化に関する指標・基準（ガイドライン）
- 緑化方針の実現に向けた誘導方法

第1回 都市景観を視野においた緑化の誘導方策について

【議論テーマ】

「どのような場所」に「どのような緑」が相応しいか

⇒イメージの共有に向けて

緑化及び、景観に関する、京都市の取組方針・取組内容を確認いただいた上で、参考写真などをもとに、市内の様々な場所に、相応しい緑について意見交換をしたいと考えています。

【議論に向けて】

○ 京都市の取組方針・内容

1 「京都市緑の基本計画」 緑の配置方針 資料1参照

- 緑の輪 …周辺の山々や南部の巨椋干拓地を主とする田園地帯の緑を保全
- 緑の縁 …周辺の山々と市街地の境界の緑
歴史的景観の礎の保全に努めるとともに、里山機能の再生を図る。
- 緑の芯 …市街地の緑
社寺境内地、文化財などの緑は引き続き保全・活用に努める。
小さいながらも質の高い緑の創出を図る。
- 緑の軸 …主に三川、幹線道路等、周辺の山々と市街地を結ぶ緑
京都らしい景観に配慮しながら街路樹を増やす。
- 緑の核 …緑の機能強化が必要な場所の緑
(市西部住宅密集地、新興市街地の農地・らくなん進都周辺)
農地の維持・活用も視野に入れ、まとまった規模を持つ緑の確保に努める。

2 京都市景観計画

景観の保全・再生・創造 資料2参照

- 1 建築物等の高さの規制
- 2 自然・歴史的景観の保全（歴史的風土（特別）保存地区，風致地区）
- 3 市街地景観の整備（景観地区（美観地区，美観形成地区），建造物修景地区）
- 4 眺望景観の創生
- 5 屋外広告物対策
- 6 歴史的建造物の保全・再生

このうち、緑化に関連する主な取組には、「2 自然・歴史的景観の保全」における風致地区、「3 市街地景観の整備」における景観地区、建造物修景地区による規制・誘導があります。

京都市の市街地（らくなん進都以外の場所）は、「風致地区」「景観地区（美観地区・美観形成地区）」「建造物修景地区」のいずれかに含まれます。（重複しません。）

※ 主な取組の概要

- 風 致 地 区 … 緑豊かな山々と歴史的遺産が集積する自然景観や山すそに広がる緑豊かな住宅地を指定。
風致保全計画を定め、風致地区内の建築物の建築、宅地の造成、木竹の伐採その他の規制（敷地内の緑地の割合の下限の設定）を行い、都市の風致の保全を図っている。
- 景 観 地 区 … 概ね昭和初期に市街地が形成されていた北大路通、東大路通、九条通、西大路通に囲まれた地域と伏見の旧市街地を「景観地区（「美観地区」「美観形成地区）」として指定。
地区の景観の特性に応じて、緑豊かな自然や歴史的町並みとの調和など、良好な市街地景観の整備を図っている。
※ 美 観 地 区：良好な景観が既に形成されている地区
美観形成地区：美観地区以外で、新たに良好な市街地の景観の創出を図る地区
- 建造物修景地区 … 風致地区と景観地区以外の市街地を「建造物修景地区」として指定し、地区の景観の特性に応じた良好な景観の形成及び向上を図っている。

京都市都市緑化審議会

都市景観を視野においた 緑化の誘導施策について

平成26年1月28日

京都市緑の基本計画

緑の機能とは

緑の機能別区分	機能の内容	効果
都市環境の 維持・改善 生物の生息・ 生育環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・ CO2の吸収 ・ 温度や湿度の緩和作用 ・ 汚染物質の吸着除去 ・ 木陰の提供 ・ 生物の生息・生育空間の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地球温暖化の防止 ・ ヒートアイランド現象の緩和 ・ 大気の浄化 ・ 夏場の気温の低減効果 ・ 生物多様性の保全
健康づくり・ レクリエーション・ 精神的な充足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 散歩やジョギングの場所の提供 ・ 子ども達や高齢者に遊びや くつろぎ空間の提供 ・ 潤いのある緑の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康の増進 ・ コミュニティの形成・ 多世代交流の促進 ・ ストレスや疲れの癒し
都市の防災	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑地としての空間の提供 ・ 樹木による防火力の向上 ・ 雨水浸透面の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難地や避難経路の確保 ・ 火災時の延焼の防止 ・ 都市型洪水の緩和
都市景観の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市景観の構成 ・ 街路樹, ビル・町家の緑による 風景の統一 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山並みの景観の維持 ・ 町並みの景観の向上 ・ 都市における季節感の提供

京都市緑の基本計画

緑の基本方針

- 周辺の山々と山すその緑の保全，マネジメント
- 市街地の緑の保全，創出，活用
- 水と緑のネットワークづくり
- 市民・事業者との協働による緑豊かなまちづくり

京都市緑の基本計画

緑化の目標



これまでの「緑の量」を増やす「緑被率」という目標だけでなく，市街地での市民の満足度に寄与する指標として「緑視率」を導入し，窓辺の花，軒下の植木鉢，生垣・庭木，屋上緑化，壁面緑化，公園・道路・学校等の緑を増やしていく取組として，「市民との協働による緑・花いっぱい運動」を推進し，目標の実現を目指し，身近な緑を増やします。

京都市緑の基本計画

緑の配置方針



<参考>

京都市における都市公園の6つの未来像

きずな

- ・ 地域で支え合う自治と伝統文化を育む公園
- ・ 地域コミュニティ活動の拠点づくり、京都の伝統文化の継承、子育て・生涯学習支援

うるおい

- ・ うるおいと風情にあふれるまち・京都を創造する公園
- ・ 生物多様性の保全、生態系サービスの供給、地球温暖化の緩和、魅力ある住環境の創造、京都ならではの緑・景観の保全

すこやか

- ・ 心と体の健康をつくる公園
- ・ 健康運動拠点施設の設置、スポーツ教室の開催、健康遊具の設置、農や食育に関する取組の実施

たのしい

- ・ 歩いて楽しい観光都市・京都を推進する公園
- ・ 公園の魅力向上、固有名詞で語られる公園づくり、利用者に便利な施設の導入、休憩所・トイレの充実

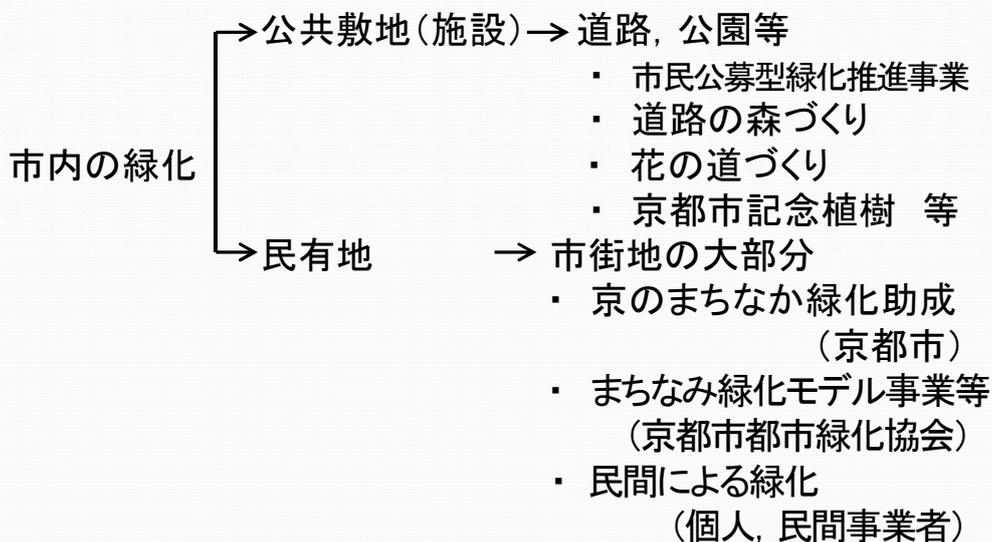
まなび

- ・ 学びを育むまち・京都をつくる公園
- ・ 子どもの遊び場の充実、自然とふれあう場、自然教育・活動の場、教育機関等との連携

あんぜん

- ・ 災害に強く、みんなに安心・安全な公園
- ・ オープンスペースの確保、災害対策拠点施設の設置、防災施設の設置、バリアフリー化の推進

京都市の緑化



京都市の緑化

公共敷地(施設)の緑化 市民公募型緑化推進事業・道路の森づくり



市民公募型緑化推進事業 堀川(河川敷)



道路の森づくり(烏丸通)

京都市の緑化

民有地の緑化
京のまちなか緑化助成(助成実績)



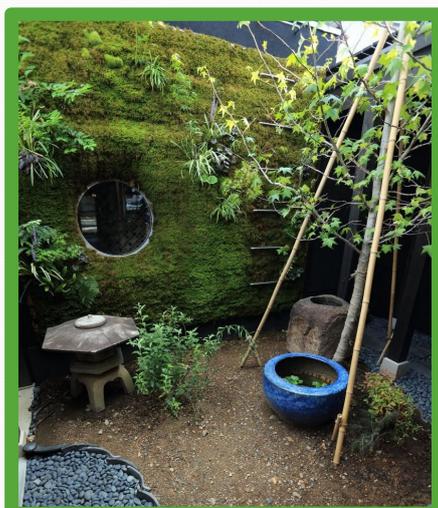
地上緑化 伏見区



地上緑化 左京区

京都市の緑化

民有地の緑化
京のまちなか緑化助成(助成実績)



壁面緑化 中京区



屋上緑化 南区

京都市の緑化

民有地の緑化

まちなみ緑化モデル事業（京都市都市緑化協会）



島原地区 下京区



菊浜学区 下京区

京都市の緑化

民有地の緑化

民間による緑化（個人・民間事業者）



京都ヨドバシ 下京区



ローム㈱本社 右京区

京都市の緑化

民有地の緑化

民間による緑化(個人・民間事業者)



店舗玄関前



個人宅前

京都市緑の基本計画

緑の機能

緑の機能別区分	機能の内容	効果
都市環境の維持・改善 生物の生息・生育環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・CO2の吸収 ・温度や湿度の緩和作用 ・汚染物質の吸着除去 ・木陰の提供 ・生物の生息・生育空間の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化の防止 ・ヒートアイランド現象の緩和 ・大気の浄化 ・夏場の気温の低減効果 ・生物多様性の保全
健康づくり・レクリエーション・精神的な充足	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩やジョギングの場所の提供 ・子ども達や高齢者に遊びやくつろぎ空間の提供 ・潤いのある緑の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の増進 ・コミュニティの形成・多世代交流の促進 ・ストレスや疲れの癒し
都市の防災	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地としての空間の提供 ・樹木による防火力の向上 ・雨水浸透面の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難地や避難経路の確保 ・火災時の延焼の防止 ・都市型洪水の緩和
都市景観の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・都市景観の構成 ・街路樹、ビル・町家の緑による風景の統一 	<ul style="list-style-type: none"> ・山並みの景観の維持 ・町並みの景観の向上 ・都市における季節感の提供

京都市の景観に関する取組

市街地の景観区分

	名称	区分	概要
市街地	風致地区	第1種 ～第5種	山々と、山すそに広がる 緑豊かな住宅地を指定
	景観地区	美観地区	良好な景観が既に形成さ れている
		美観形成地区	新たに良好な市街地の景 観の創出を図る
	建造物 修景地区		地区の景観の特性に応じ た良好な景観の形成、向 上を図る

京都市の景観に関する取組

市内の様々な景観

風致地区



嵐山 渡月橋



岡崎 南禅寺周辺

京都市の景観に関する取組

市内の様々な景観

美観地区(山ろく型・山並み背景型)



山ろく型 鹿ヶ谷



山並み背景型 下鴨

京都市の景観に関する取組

市内の様々な景観

美観地区(岸辺型・旧市街地型)



岸辺型 鴨川



旧市街地型 麩屋町通

京都市の景観に関する取組

市内の様々な景観

美観地区(歴史遺産型・沿道型)



歴史遺産型 高台寺周辺



沿道型 烏丸通

京都市の景観に関する取組

市内の様々な景観

美観形成地区(市街地型・沿道型)



市街地型 壬生



沿道型 烏丸通

京都市の景観に関する取組

市内の様々な景観

建造物修景地区(山ろく型・山並み背景型・岸辺型・町並み型)



山ろく型 松ヶ崎 ↑ ↓ 山並み背景型 下鴨疏水



岸辺型 桂川 ↑ ↓ 町並み型 竹田

